

# 市民活動団体 活動紹介

## センター「つどい」トピックス

### 「みんなで能の世界を体験しよう！」8月7日(木)

主催は八尾市・(公財)八尾市文化振興事業団。協力はつどい登録団体「高安ルーツの能実行委員会」プリズムホールにて5日(火)から3日間開催。蜘蛛の糸にみたてた紙テープを巻く球づくりの後、能の「土蜘蛛(つちぐも)」の一場面の再現として紙テープの球を投げる演出を体験。最後に謡(うたい)も体験した。



▲能と蜘蛛の糸づくりを通じて夏の思い出づくりに、また能という日本文化とふれあえた。高安流という能の流派が八尾にあり、八尾と能とのつながりも知る機会となった。関西テレビ「スーパーニュースアンカー」で秋頃に放送予定。写真は包帯で投げる練習をしている様子。

### ～校区まちづくり協議会 活動成果報告会～ 8月4日(月)～6日(水)



▲昨年度、27校区まちづくり協議会が校区まちづくり交付金を活用した活動成果を報告。初開催もあり、超満員。関心の大きさが伺える。八尾市役所本館6階 大会議室で開催。写真は、龍華小学校区まちづくり協議会の発表の様子。市民活動団体として活動成果報告会から今後の協働を考える機会となった。

▶各日で「やお地域まちづくりアドバイザー」である齊藤千鶴教授・田中優准教授・久隆浩教授が講評を行った。「やりたいことを楽しくやろう!」「地域運営の自立的主体としていくつかのテーマでプラットフォームを作って行くべき!」「地域活動を知らない人に対して伝えることに力を注ごう!」とアドバイスがあった。写真は、久隆浩教授の講評の様子。



### NPO 交流会 ～健康ウォーキング体験&南木の本防災体育館見学～ 8月5日(火)



▲八尾市トランポリンレクササイズ協会所属の講師が行うミニトランポリン体験会に参加。ミニトランポリンを使った健康ウォーキングで汗をかき爽やかな気持ちになった。その後、南木の本防災体育館を見学し、備蓄量・避難所スペースに限りがあることから、「自分の身は自分で守る」という意識が向上した。屋外の敷地内では、非常用トイレ・かまどベンチなどがあり、被災時の生活のサポートがあることも勉強になった。

### 「平成26年度 第2回 高齢者見守り研修会」7月26日(土)

主催は「つどい」に新規登録した「地域見守りボランティアの会」。共催は「上之島地区自治振興委員会」。上之島小学校区集会所で開催。八尾市の高齢者見守り活動やITを利用した高齢者見守りシステムについて、情報提供があった。会場はほぼ満席で盛況であった。



▲高齢者の単身世帯が増え、行政の施策やITの活用を知る事と日頃の家族や近所付き合いの大切さを実感した。写真は八尾市高齢福祉課からの説明の様子。

インターネット「つどいブログ」では、上記以外の取材の掲載や、つどい行事等の詳細をご紹介します。

## お知らせ!!

### ●交流会●

#### Vol.16 NPO 交流会 「インドのラダック“懐かしい未来”に学ぶ」 ～里山資本主義との繋がりを共に感じて～

日時：9月12日(金) 19時～20時半  
場所：センター「つどい」  
内容：ラダックの暮らしから学んだことを、日常生活や環境・教育・福祉活動につなげてゆく交流会。  
話題提供者：一般社団法人 ANSHINH 長沢克彦氏  
定員：10人(申込順)

### ●NPO・市民活動団体のための専門家相談●

日時：9月21日(日) 14時～16時  
相談員：大依 和也さん(行政書士) 定員/申込み：3組(申込順) 事前予約が必要。

申込みは、TEL:072-928-3848 「つどい」まで。申込期間はいずれも9月3日(水)～10月のお知らせは、インターネット「つどいブログ」をご覧ください。(専門家相談は14日(日)までの申込み)

### Vol.17 NPO 交流会 ビオトープにたわむれよう!

日時：9月13日(土) 10時～12時  
場所：大阪府立八尾北高等学校第2グラウンド  
内容：菜園・果樹・芝生・池・水路などビオトープの各ゾーンの整備など環境活動の現地体験を行います。雨天中止  
定員：10人(申込順)  
持ち物：動きやすい服装で、タオル・飲み物持参。

### 「ニュースつどい」発送時の広報支援

発送時に登録団体の行事案内チラシ等の同封を実施。最大1650枚の配布・お知らせが可能!ぜひお問合せを!